

みんなで国語教育について考え、語り合しましょう！

これからの国語科教育

—言語活動の充実をどうすればよいか—

熊本支部支部長 河野順子（熊本大学）

主催 日本国語教育学会 共催 熊本県小学校教育研究会国語部会・熊本市小学校国語教育研究会 熊本県中学校教育研究会国語部会・熊本市中学校国語教育研究会
後援 熊本大学教育学部 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会

国語教育湧水の会

日時 平成25年12月21日

場所 熊本大学教育学部附属小学校・熊本大学教育学部附属中学校

受付 9時から

授業研究会 言語活動の充実目指して、「根拠—理由づけ—主張」の三点セットで対話型授業を創造します。

9時30分～10時15分授業 熊本県授業マイスター教員の先生からの授業提案です

「初雪のふる日」（光村図書4年） 授業者 八代市立高田小学校 吉本清久先生

10時20分～11時40分 授業検討会及び対話型授業創造について討議

コーディネーター 坂本隆文（熊本大学教育学部附属小学校教頭）

コメンテーター 鶴田清司（都留文科大学教授）

橋本須美子（熊本市教育センター所長補佐）

12時40分～14時 分科会・ワークショップ

第1分科会 若い先生方も、ベテランの先生方も一緒に学び合しましょう！

熊本大学教育学部国語科学生による授業アイデア提案—実践と理論の統合を目指して—

①加納奈々「対話型」授業を支える学習指導の研究 西村唯 教室における「関わり」の研究—学び合う関係づくりを目指して—
荒木優作（自己効力感）に着眼したコミュニケーション能力育成の研究

②福山明日香 「自分のことば」を創り出す状況的場の研究 箱丸裕起 「話すこと・聞くこと」学習指導における状況的場の研究

③中原佑輔 「専有」を引き起こす説明的文章学習指導に関する研究 志賀裕美「アプロプリエーション」をひきおこす読みの交流の研究

④小林まゆ子 認識を育てる説明的文章学習指導の研究 藤山幸子 説明的文章の学習指導における指導過程の研究

⑤田口敬汰 学習者の側からの学びを立ち上げる説明的文章の学習指導研究 森崎愛日（わたしのことば）を育てる説明的文章の学習指導—「批評読み」を中核に—

⑥古閑彩香 「読みの交流」の学習指導の研究 岩下嘉邦 中学校国語科学習指導におけるアーギュメント研究—理由づけの質に着目して—

第2分科会 言語活動の効果的な活用を生かした国語科の授業づくり

国立教育政策所指導課程委嘱研究校として昨年発表会を行った学校からの提案です！

宇城市立松橋小学校 金光洋子

司会 原 輝智（熊本市立出水南小学校教頭）

助言 本田直幸（宇城市立松橋小学校校長）

鶴田清司（都留文科大学教授）

第3分科会 六年生の学習指導、こんなところに工夫を！

熊本市立帯山西小学校 大塚真実

司会 清田浩文（熊本市立田原小学校教頭）

熊本市立田迎小学校 梅田博子

助言 緒方浩二（熊本市立月出小学校校長）

上妻昭仁

（熊本市教育委員会指導課主任指導主事）

第4分科会 子どもの問いから学びをデザインする

熊本市立城東小学校 宮本義久

司会 佐藤俊幸（熊本市立壺川小学校教頭）

助言 藤本典子（熊本市立黒髪小学校校長）

倉橋宏明（熊本市立春竹小学校校長）

第5分科会 確かな言葉の力を育む国語科学習の創造

—伝え合い、学び合い、深め合う子どもの姿を目指して—

菊陽中部小学校 青木敦子

司会 高鷹昭治（合志市立南ヶ丘小学校教頭）

助言 岩根 浩（菊陽町立菊陽中部小学校校長）

中瀧正堯（兵庫教育大学名誉教授）

第6分科会 低学年の対話型授業の書くことのデザイン—三つの対話—

熊本県マイスター教員の先生からの提案です！

玉名市立大野小学校 高山裕子 司会 斉藤正信 (熊本市立隈庄小学校教頭)
助言 高森秀一 (長洲町立長洲小学校長)
濱地 幸 (玉名市立大浜小学校長)

第7分科会 ○パネルディスカッションを開こう 熊本大学教育学部附属中学校 田上貴昭

○社会に生きて働く思考力・判断力・表現力を育む国語科授業の展開
—文学的文章の読むこと指導を通して— あさざり中学校 増井智展
司会者 酒井康範 (熊本市立富合小学校教頭)
助言者 吉井秀男 (津奈木町立津奈木中学校長)
田尻博道 (熊本市立楠中学校長)

全体講演 14時15分から15時40分

教室文化づくりから学び合う対話型授業の実現

—幼・小・中の発達を踏まえた「根拠—理由づけ—主張」の三点セットを用いた指導の実際—

具体的な実践を通してお話しします！

熊本大学 河野順子

講師紹介

鶴田清司

博士(教育学)。東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。都留文科大学教授。全国大学国語教育学会常任理事。日本教育方法学会理事。著書は、『文学教育における〈解釈〉と〈分析〉』、『「ごんぎつね」の〈解釈〉と〈分析〉』、『「読解力」を高める国語科授業の改革—PISA型読解力を中心に—』(以上、明治図書)、『〈解釈〉と〈分析〉の統合を目指す文学教育』(学文社)など多数

中刈正堯

広島大学大学院教育学研究科修了。兵庫教育大学名誉教授。前兵庫教育大学学長。全国大学国語教育学会常任理事。日本国語教育学会理事。著書は『国語科表現指導の研究』(溪水社)、『ことば学びの放射線 「歳時記」「風土記」のこころ』(三省堂)、『子どもとひらく国語科学習材 音声言語編』(明治図書)など多数。

問い合わせ先

〒860-8555 熊本市黒髪二丁目40-1

熊本大学教育学部 河野順子 電話・FAX (096) 342-2583 E-mail kawano@educ.kumamoto-u.ac.jp

〒860-0081 熊本市京町本丁5-12

熊本大学教育学部附属小学校 井上伸円 電話 (096) 356-2492 FAX (096) 356-2499
E-mail shinen@educ.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学教育学部附属中学校 城音寺明夫 電話 (096) 355-0375 FAX (096) 355-0379

会費 一般2000円 学生1000円 (当日受付でお支払いください) 12月10日までにお申込みください。

※半日の研修参加も大歓迎です。一般1000円、学生500円です。当日参加も可能です。

※昼食のお弁当を700円程度(お茶付き)でお世話いたします。申し込みに○×を！

※当日は午後5:00~午後7:00で懇親会をひらきます。申し込みに○×を！

(一般4000円、学生3000円)程度です。お待ちしております。

*本研究会は、科学研究費B(研究代表河野順子「論理的思考力・表現力育成のための幼小中連携、教科間連携によるカリキュラム開発」)の助成を受けています。

..... 切り取り線

日本国語教育熊本支部研究大会 【参加申し込み書】				
氏名	所属校	参加希望分科会	当日昼食○×	懇親会参加○×

幼稚園・小学校は附属小学校に、中学・高校は附属中学校に、郵送またはFAXでお申し込みください。